

愛知県営岩田住宅
アスベスト分析調査

分析結果報告書

令和 3 年 11 月

株式会社環境科学研究所

愛知県営岩田住宅アスベスト分析調査

分析結果一覧

採取箇所		分析結果	採取日
1号棟	外壁	石綿含有なし	10月4日
	上裏	石綿含有なし	
2号棟	外壁	石綿含有なし	10月5日
	上裏	石綿含有なし	
3号棟	外壁	石綿含有なし	10月5日
	上裏	石綿含有なし	
4号棟	外壁	石綿含有なし	10月4日
	上裏	石綿含有なし	
5号棟	外壁①	石綿含有なし	10月5日
	外壁②	石綿含有なし	
	上裏	石綿含有なし	
6号棟	外壁①	石綿含有なし	10月5日
	外壁②	石綿含有なし	
	上裏	石綿含有なし	
7号棟	外壁①	石綿含有なし	10月4日
	外壁②	石綿含有なし	
	上裏	石綿含有なし	
8号棟	外壁	石綿含有なし	10月7日
	上裏	石綿含有なし	
9号棟	外壁	石綿含有なし	10月5日
	上裏	石綿含有なし	
10号棟	外壁①	石綿含有なし	10月7日
	外壁②	石綿含有なし	
	上裏	石綿含有なし	
11号棟	外壁	石綿含有なし	10月11日
	上裏	石綿含有なし	
12号棟	外壁	石綿含有なし	10月11日
	上裏	石綿含有なし	
13号棟	外壁	石綿含有なし	10月7日
	上裏	石綿含有なし	
14号棟	外壁	石綿含有なし	10月11日
	上裏	石綿含有なし	
15号棟	外壁	石綿含有なし	10月11日
	上裏	石綿含有なし	
16号棟	外壁	石綿含有なし	10月7日
	上裏	石綿含有なし	
集会所	外壁①	石綿含有なし	10月4日
	外壁②	石綿含有なし	
	上裏①	石綿含有なし	
	上裏②	石綿含有なし	

石綿分析結果報告書

第 202105349-000-0 号

令和3年10月25日

愛知県知事 様

計量証明事業愛知県知事登録 第445号

株式会社 環境科学研究所

〒462-0006 名古屋市北区若鶴町152番地

TEL <052> 902-4456(代)

分析責任者

依頼番号	2021-05349-000
------	----------------

試料名	11号棟 外壁 塗膜	採取方法	出張採取
採取場所	岩田住宅		
物件名	愛知県営岩田住宅アスベスト分析調査		
採取日時	令和3年10月11日	採取者名	

上記試料に対する分析結果をつぎのとおり報告します。

1. 測定方法

JIS A 1481-1 (2016) 第1部：市販パルク材からの試料採取及び定性的判定方法

2. 偏光顕微鏡による定性分析結果

石綿の種類	定性分析結果	推定石綿質量分率	備 考
クリソタイル	無	—	—
アモサイト	無	—	—
クロシドライト	無	—	—
トレモライト	無	—	—
アクチノライト	無	—	—
アンソフィライト	無	—	—
非石綿繊維	—		

3. 判定

石綿含有なし

1. 試料採取履歴

建材名称		塗膜
建物、配管設備、機器等の名称及び用途	名称	岩田住宅
	用途	—
施工年及び建築物への施工などを採用した日		—
建物などの採取部位及び場所	採取部位	外壁
	場所	11号棟
試料の概要 (形状又は材質、試料の大きさ、採取方法)	形状又は材質	フレーク状
	試料の大きさ	約10g
	採取方法	—

2. 分析を実施した年月日

分析実施日	令和3年10月18日～令和3年10月20日
-------	-----------------------

3. 使用した機器及び浸液

3-1. 偏光顕微鏡

偏光顕微鏡の製造業者名及び型式	製造業者	ニコン
	型式	ECLIPSE LV100-UDM-POL/PH/DS
照明系	型式	12V100Wハロゲンランプ
コンデンサ	型式	LU-CUD Uコンドライ
対物レンズ	型式	CFI Plan Flour 40 x
分散対物レンズ	型式	CFI Plan Flour 40 x DS2

3-2. 浸液

使用した浸液の製造業者	Cargille
-------------	----------

3-3. 粉砕処理

粉砕処理の有無	無
使用した粉砕器の名称	—

3-4. 灰化处理

灰化处理の有無		有
灰化装置名		電気炉
灰化装置の製造業者名及び型式	製造業者	ヤマト科学
	型式	F0810
装置条件	温度 (℃)	450℃
	処理時間 (分)	300分

3-5. 酸処理

酸処理の有無	無
酸の種類	—

3-6. 電子顕微鏡による観察

電子顕微鏡による観察の有無		無
電子顕微鏡の 製造業者名及び型式	製造業者	—
	型式	—
フィラメント		—
加速電圧		—
EDX検出器	製造業者	—
	型式	—

4. 分析結果

4-1. 偏光顕微鏡による分析者

偏光顕微鏡による分析者氏名	
---------------	--

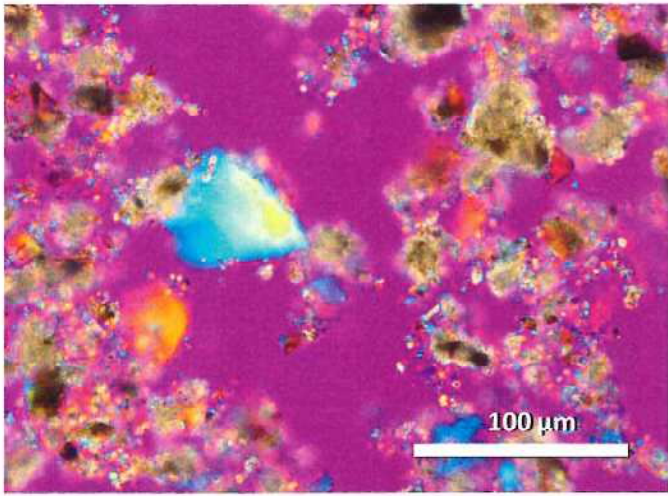
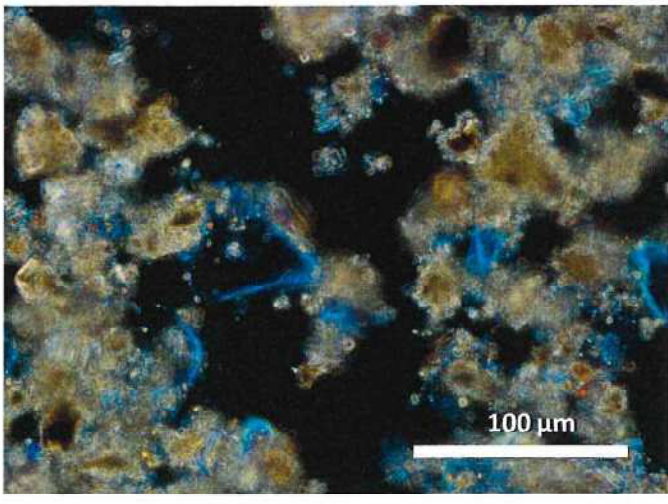
4-2. 分析室の温度

分析室の温度	25℃
--------	-----

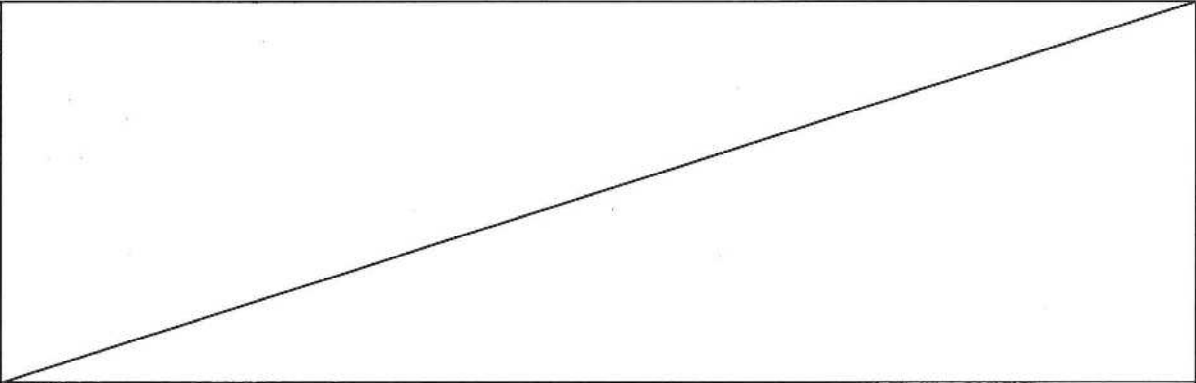
4-3. 偏光顕微鏡による観察結果

観察項目	石綿繊維の観察結果		
形態	—	—	—
多色性・色	—	—	—
複屈折	—	—	—
消光角	—	—	—
伸長性	—	—	—
使用した浸液の屈折率	—	—	—
観察された分散色、波長 (偏光板⊥方向)	—	—	—
観察された分散色、波長 (偏光板//方向)	—	—	—
判定された石綿の種類	—	—	—
推定石綿質量分率	—	—	—
非石綿繊維	—		

5. 偏光顕微鏡による分析写真

	試料写真 530nmの位相板を挿入したクロスニコルの写真 (鋭敏色検板を挿入、倍率：400倍) 石綿繊維はみられない。
	試料写真 分散染色写真 (浸液の屈折率：1.550、倍率：400倍) 石綿繊維はみられない。

6. 電子顕微鏡による分析結果

 説明
--

石綿分析結果報告書

第 202105349-001-0 号

令和3年10月25日

愛知県知事 様

計量証明事業愛知県知事登録 第445号

株式会社 環境科学研究所

〒462-0006 名古屋市北区若鶴町152番地

TEL <052> 902-4456(代)

分析責任者

依頼番号	2021-05349-001
------	----------------

試料名	11号棟 上裏 塗膜	採取方法	出張採取
採取場所	岩田住宅		
物件名	愛知県営岩田住宅アスベスト分析調査		
採取日時	令和3年10月11日	採取者名	

上記試料に対する分析結果をつぎのとおり報告します。

1. 測定方法

JIS A 1481-1 (2016) 第1部：市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法

2. 偏光顕微鏡による定性分析結果

石綿の種類	定性分析結果	推定石綿質量分率	備考
クリソタイル	無	—	—
アモサイト	無	—	—
クロシドライト	無	—	—
トレモライト	無	—	—
アクチノライト	無	—	—
アンソフィライト	無	—	—
非石綿繊維	—		

3. 判定

石綿含有なし

1. 試料採取履歴

建材名称		塗膜
建物、配管設備、機器等の名称及び用途	名称	岩田住宅
	用途	—
施工年及び建築物への施工などを採用した日		—
建物などの採取部位及び場所	採取部位	上裏
	場所	11号棟
試料の概要 (形状又は材質、試料の大きさ、採取方法)	形状又は材質	フレーク状
	試料の大きさ	約10g
	採取方法	—

2. 分析を実施した年月日

分析実施日	令和3年10月18日～令和3年10月20日
-------	-----------------------

3. 使用した機器及び浸液

3-1. 偏光顕微鏡

偏光顕微鏡の製造業者名及び型式	製造業者	ニコン
	型式	ECLIPSE LV100-UDM-POL/PH/DS
照明系	型式	12V100Wハロゲンランプ
コンデンサ	型式	LU-CUD Uコンドライ
対物レンズ	型式	CFI Plan Flour 40 x
分散対物レンズ	型式	CFI Plan Flour 40 x DS2

3-2. 浸液

使用した浸液の製造業者	Cargille
-------------	----------

3-3. 粉砕処理

粉砕処理の有無	無
使用した粉砕器の名称	—

3-4. 灰化処理

灰化処理の有無		有
灰化装置名		電気炉
灰化装置の製造業者名及び型式	製造業者	ヤマト科学
	型式	F0810
装置条件	温度 (℃)	450℃
	処理時間 (分)	300分

3-5. 酸処理

酸処理の有無	無
酸の種類	—

3-6. 電子顕微鏡による観察

電子顕微鏡による観察の有無		無
電子顕微鏡の 製造業者名及び型式	製造業者	—
	型式	—
フィラメント		—
加速電圧		—
EDX検出器	製造業者	—
	型式	—

4. 分析結果

4-1. 偏光顕微鏡による分析者

偏光顕微鏡による分析者氏名	
---------------	--

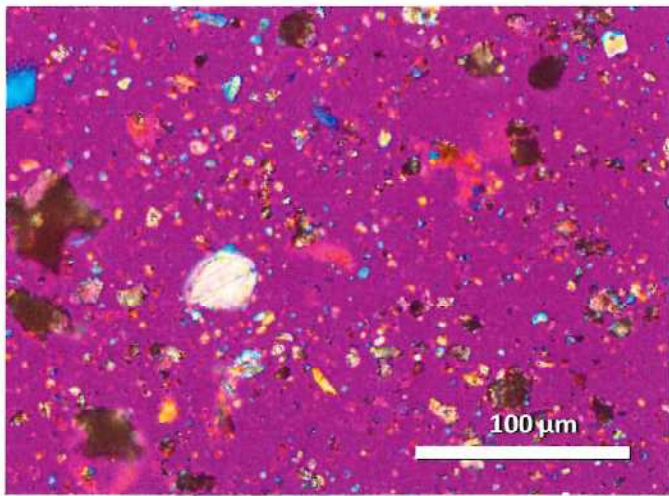
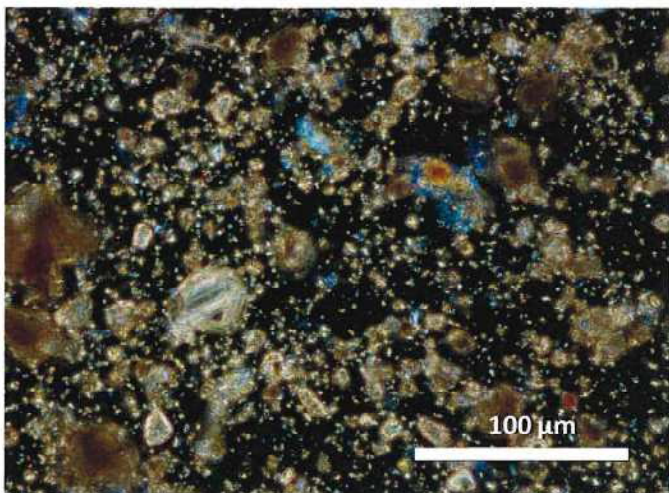
4-2. 分析室の温度

分析室の温度	25℃
--------	-----

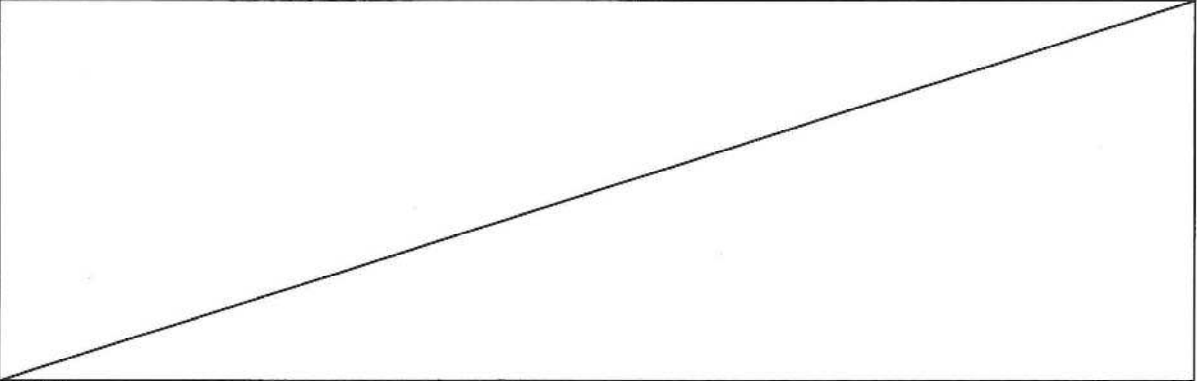
4-3. 偏光顕微鏡による観察結果

観察項目	石綿繊維の観察結果		
形態	—	—	—
多色性・色	—	—	—
複屈折	—	—	—
消光角	—	—	—
伸長性	—	—	—
使用した浸液の屈折率	—	—	—
観察された分散色、波長 (偏光板上方向)	—	—	—
観察された分散色、波長 (偏光板//方向)	—	—	—
判定された石綿の種類	—	—	—
推定石綿質量分率	—	—	—
非石綿繊維	—		

5. 偏光顕微鏡による分析写真

	<table><tr><th data-bbox="952 273 1402 340">試料写真</th></tr><tr><td data-bbox="952 340 1402 788"> 530nmの位相板を挿入したクロスニコルの写真 (鋭敏色検板を挿入、倍率：400倍) 石綿繊維はみられない。 </td></tr></table>	試料写真	530nmの位相板を挿入したクロスニコルの写真 (鋭敏色検板を挿入、倍率：400倍) 石綿繊維はみられない。
試料写真			
530nmの位相板を挿入したクロスニコルの写真 (鋭敏色検板を挿入、倍率：400倍) 石綿繊維はみられない。			
	<table><tr><th data-bbox="952 788 1402 853">試料写真</th></tr><tr><td data-bbox="952 853 1402 1301"> 分散染色写真 (浸液の屈折率：1.550、倍率：400倍) 石綿繊維はみられない。 </td></tr></table>	試料写真	分散染色写真 (浸液の屈折率：1.550、倍率：400倍) 石綿繊維はみられない。
試料写真			
分散染色写真 (浸液の屈折率：1.550、倍率：400倍) 石綿繊維はみられない。			

6. 電子顕微鏡による分析結果


説明

石綿分析結果報告書

第 202105349-002-0 号

令和3年10月25日

愛知県知事 様

計量証明事業愛知県知事登録 第445号

株式会社 環境科学研究所

〒462-0006 名古屋市北区岩鶴町152番地

TEL <052> 902-4456(代)

分析責任者

依頼番号	2021-05349-002
------	----------------

試料名	12号棟 外壁 塗膜	採取方法	出張採取
採取場所	岩田住宅		
物件名	愛知県営岩田住宅アスベスト分析調査		
採取日時	令和3年10月11日	採取者名	

上記試料に対する分析結果をつぎのとおり報告します。

1. 測定方法

JIS A 1481-1 (2016) 第1部：市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法

2. 偏光顕微鏡による定性分析結果

石綿の種類	定性分析結果	推定石綿質量分率	備 考
クリソタイル	無	—	—
アモサイト	無	—	—
クロシドライト	無	—	—
トレモライト	無	—	—
アクチノライト	無	—	—
アンソフィライト	無	—	—
非石綿繊維	—		

3. 判定

石綿含有なし

1. 試料採取履歴

建材名称		塗膜
建物、配管設備、機器等の名称及び用途	名称	岩田住宅
	用途	—
施工年及び建築物への施工などを採用した日		—
建物などの採取部位及び場所	採取部位	外壁
	場所	12号棟
試料の概要 (形状又は材質、試料の大きさ、採取方法)	形状又は材質	フレーク状
	試料の大きさ	約10g
	採取方法	—

2. 分析を実施した年月日

分析実施日	令和3年10月18日～令和3年10月20日
-------	-----------------------

3. 使用した機器及び浸液

3-1. 偏光顕微鏡

偏光顕微鏡の製造業者名及び型式	製造業者	ニコン
	型式	ECLIPSE LV100-UDM-POL/PH/DS
照明系	型式	12V100Wハロゲンランプ
コンデンサ	型式	LU-CUD Uコンドライ
対物レンズ	型式	CFI Plan Flour 40 x
分散対物レンズ	型式	CFI Plan Flour 40 x DS2

3-2. 浸液

使用した浸液の製造業者	Cargille
-------------	----------

3-3. 粉砕処理

粉砕処理の有無	無
使用した粉砕器の名称	—

3-4. 灰化処理

灰化処理の有無		有
灰化装置名		電気炉
灰化装置の製造業者名及び型式	製造業者	ヤマト科学
	型式	F0810
装置条件	温度 (℃)	450℃
	処理時間 (分)	300分

3-5. 酸処理

酸処理の有無	無
酸の種類	—

3-6. 電子顕微鏡による観察

電子顕微鏡による観察の有無		無
電子顕微鏡の 製造業者名及び型式	製造業者	—
	型式	—
フィラメント		—
加速電圧		—
EDX検出器	製造業者	—
	型式	—

4. 分析結果

4-1. 偏光顕微鏡による分析者

偏光顕微鏡による分析者氏名	
---------------	--

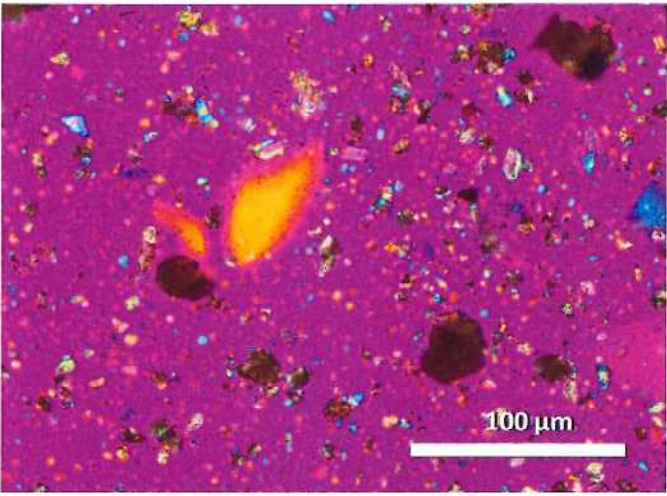
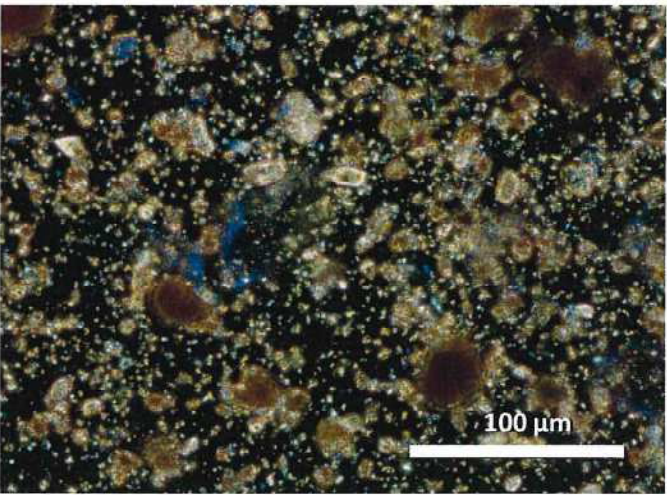
4-2. 分析室の温度

分析室の温度	25℃
--------	-----

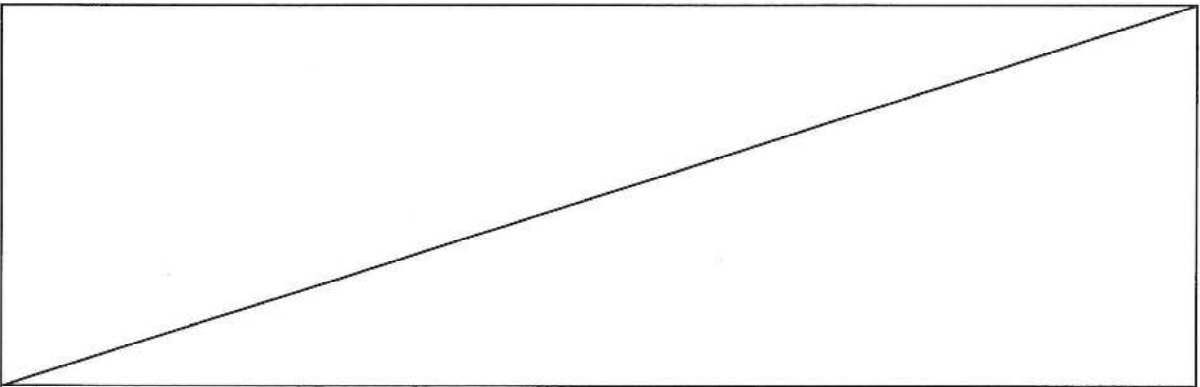
4-3. 偏光顕微鏡による観察結果

観察項目	石綿繊維の観察結果		
形態	—	—	—
多色性・色	—	—	—
複屈折	—	—	—
消光角	—	—	—
伸長性	—	—	—
使用した浸液の屈折率	—	—	—
観察された分散色、波長 (偏光板⊥方向)	—	—	—
観察された分散色、波長 (偏光板//方向)	—	—	—
判定された石綿の種類	—	—	—
推定石綿質量分率	—	—	—
非石綿繊維	—		

5. 偏光顕微鏡による分析写真

	試料写真
	530nmの位相板を挿入したクロスニコルの写真 (鋭敏色検板を挿入、倍率：400倍) 石綿繊維はみられない。
	試料写真
	分散染色写真 (浸液の屈折率：1.550、倍率：400倍) 石綿繊維はみられない。

6. 電子顕微鏡による分析結果

	
説明	

石綿分析結果報告書

第 202105349-003-0 号
令和3年10月25日

愛知県知事 様

計量証明事業愛知県知事登録 第445号
株式会社 環境科学研究所
〒462-0006 名古屋市北区若鶴町152番地
TEL <052> 902-4456(代)
分析責任者

依頼番号	2021-05349-003
------	----------------

試料名	12号棟 上裏 塗膜	採取方法	出張採取
採取場所	岩田住宅		
物件名	愛知県営岩田住宅アスベスト分析調査		
採取日時	令和3年10月11日	採取者名	

上記試料に対する分析結果をつぎのとおり報告します。

1. 測定方法

JIS A 1481-1 (2016) 第1部：市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法
--

2. 偏光顕微鏡による定性分析結果

石綿の種類	定性分析結果	推定石綿質量分率	備 考
クリソタイル	無	—	—
アモサイト	無	—	—
クロシドライト	無	—	—
トレモライト	無	—	—
アクチノライト	無	—	—
アンソフィライト	無	—	—
非石綿繊維	—		

3. 判定

石綿含有なし

1. 試料採取履歴

建材名称		塗膜
建物、配管設備、機器等の名称及び用途	名称	岩田住宅
	用途	—
施工年及び建築物への施工などを採用した日		—
建物などの採取部位及び場所	採取部位	上裏
	場所	12号棟
試料の概要 (形状又は材質、試料の大きさ、採取方法)	形状又は材質	フレーク状
	試料の大きさ	約10g
	採取方法	—

2. 分析を実施した年月日

分析実施日	令和3年10月18日～令和3年10月20日
-------	-----------------------

3. 使用した機器及び浸液

3-1. 偏光顕微鏡

偏光顕微鏡の製造業者名及び型式	製造業者	ニコン
	型式	ECLIPSE LV100-UDM-POL/PH/DS
照明系	型式	12V100Wハロゲンランプ
コンデンサ	型式	LU-CUD Uコンドライ
対物レンズ	型式	CFI Plan Flour 40 x
分散対物レンズ	型式	CFI Plan Flour 40 x DS2

3-2. 浸液

使用した浸液の製造業者	Cargille
-------------	----------

3-3. 粉砕処理

粉砕処理の有無	無
使用した粉砕器の名称	—

3-4. 灰化处理

灰化处理の有無		有
灰化装置名		電気炉
灰化装置の製造業者名及び型式	製造業者	ヤマト科学
	型式	F0810
装置条件	温度 (℃)	450℃
	処理時間 (分)	300分

3-5. 酸処理

酸処理の有無	無
酸の種類	—

3-6. 電子顕微鏡による観察

電子顕微鏡による観察の有無		無
電子顕微鏡の 製造業者名及び型式	製造業者	—
	型式	—
フィラメント		—
加速電圧		—
EDX検出器	製造業者	—
	型式	—

4. 分析結果

4-1. 偏光顕微鏡による分析者

偏光顕微鏡による分析者氏名	
---------------	--

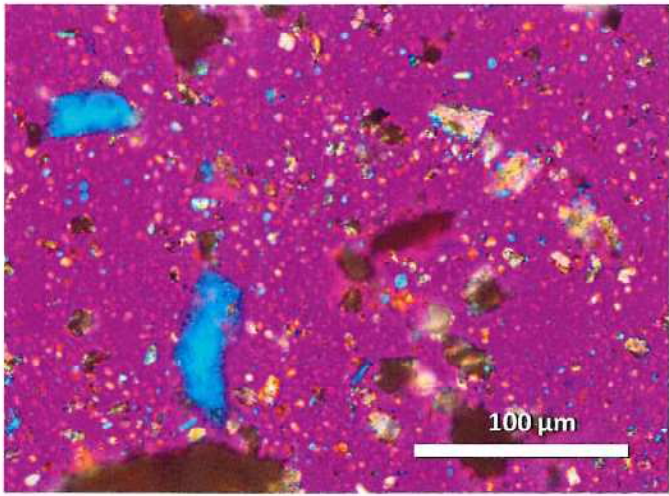
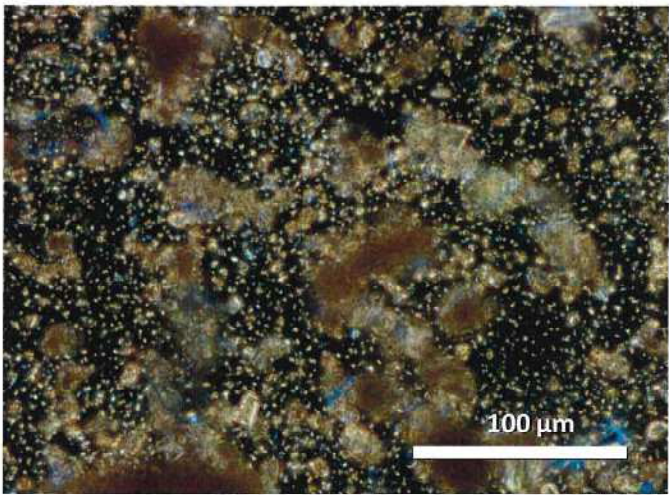
4-2. 分析室の温度

分析室の温度	25℃
--------	-----

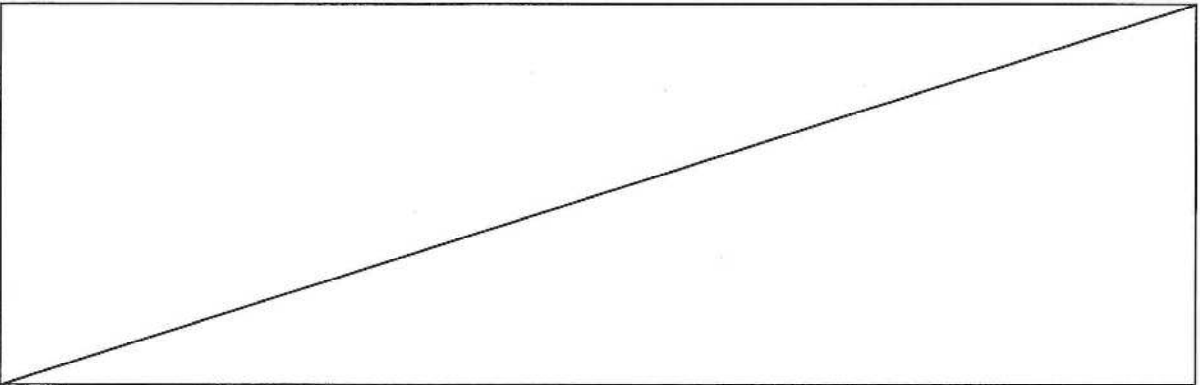
4-3. 偏光顕微鏡による観察結果

観察項目	石綿繊維の観察結果		
形態	—	—	—
多色性・色	—	—	—
複屈折	—	—	—
消光角	—	—	—
伸長性	—	—	—
使用した浸液の屈折率	—	—	—
観察された分散色、波長 (偏光板⊥方向)	—	—	—
観察された分散色、波長 (偏光板//方向)	—	—	—
判定された石綿の種類	—	—	—
推定石綿質量分率	—	—	—
非石綿繊維	—		

5. 偏光顕微鏡による分析写真

	試料写真
	530nmの位相板を挿入したクロスニコルの写真 (鋭敏色検板を挿入、倍率：400倍) 石綿繊維はみられない。
	試料写真
	分散染色写真 (浸液の屈折率：1.550、倍率：400倍) 石綿繊維はみられない。

6. 電子顕微鏡による分析結果

	
	説明

石綿分析結果報告書

第 202105349-004-0 号

令和3年10月25日

愛知県知事 様

計量証明事業愛知県知事登録 第445号

株式会社 環境科学研究所

〒462-0006 名古屋市北区若鶴町152番地

TEL <052> 902-4456(代)

分析責任者

依頼番号	2021-05349-004
------	----------------

試料名	14号棟 外壁 塗膜	採取方法	出張採取
採取場所	岩田住宅		
物件名	愛知県営岩田住宅アスベスト分析調査		
採取日時	令和3年10月11日	採取者名	

上記試料に対する分析結果をつぎのとおり報告します。

1. 測定方法

JIS A 1481-1 (2016) 第1部：市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法

2. 偏光顕微鏡による定性分析結果

石綿の種類	定性分析結果	推定石綿質量分率	備考
クリソタイル	無	—	—
アモサイト	無	—	—
クロシドライト	無	—	—
トレモライト	無	—	—
アクチノライト	無	—	—
アンソフィライト	無	—	—
非石綿繊維	—		

3. 判定

石綿含有なし

1. 試料採取履歴

建材名称		塗膜
建物、配管設備、機器等の名称及び用途	名称	岩田住宅
	用途	—
施工年及び建築物への施工などを採用した日		—
建物などの採取部位及び場所	採取部位	外壁
	場所	14号棟
試料の概要 (形状又は材質、試料の大きさ、採取方法)	形状又は材質	フレーク状
	試料の大きさ	約10g
	採取方法	—

2. 分析を実施した年月日

分析実施日	令和3年10月18日～令和3年10月20日
-------	-----------------------

3. 使用した機器及び浸液

3-1. 偏光顕微鏡

偏光顕微鏡の製造業者名及び型式	製造業者	ニコン
	型式	ECLIPSE LV100-UDM-POL/PH/DS
照明系	型式	12V100Wハロゲンランプ
コンデンサ	型式	LU-CUD Uコンドライ
対物レンズ	型式	CFI Plan Flour 40 x
分散対物レンズ	型式	CFI Plan Flour 40 x DS2

3-2. 浸液

使用した浸液の製造業者	Cargille
-------------	----------

3-3. 粉砕処理

粉砕処理の有無	無
使用した粉砕器の名称	—

3-4. 灰化处理

灰化处理の有無		有
灰化装置名		電気炉
灰化装置の製造業者名及び型式	製造業者	ヤマト科学
	型式	F0810
装置条件	温度 (℃)	450℃
	処理時間 (分)	300分

3-5. 酸処理

酸処理の有無	無
酸の種類	—

3-6. 電子顕微鏡による観察

電子顕微鏡による観察の有無		無
電子顕微鏡の 製造業者名及び型式	製造業者	—
	型式	—
フィラメント		—
加速電圧		—
EDX検出器	製造業者	—
	型式	—

4. 分析結果

4-1. 偏光顕微鏡による分析者

偏光顕微鏡による分析者氏名	
---------------	--

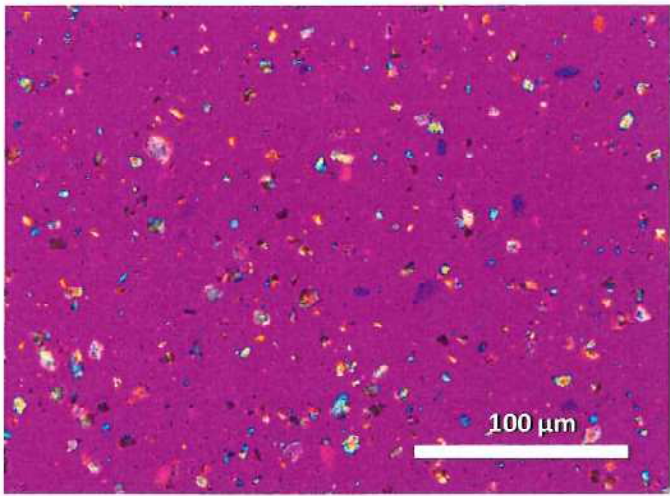
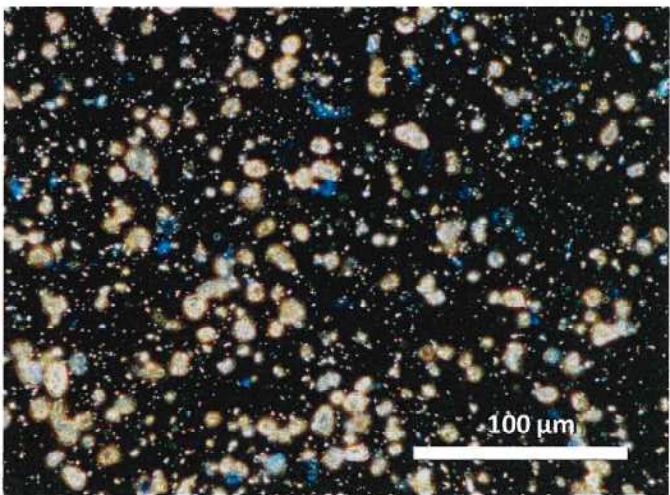
4-2. 分析室の温度

分析室の温度	25℃
--------	-----

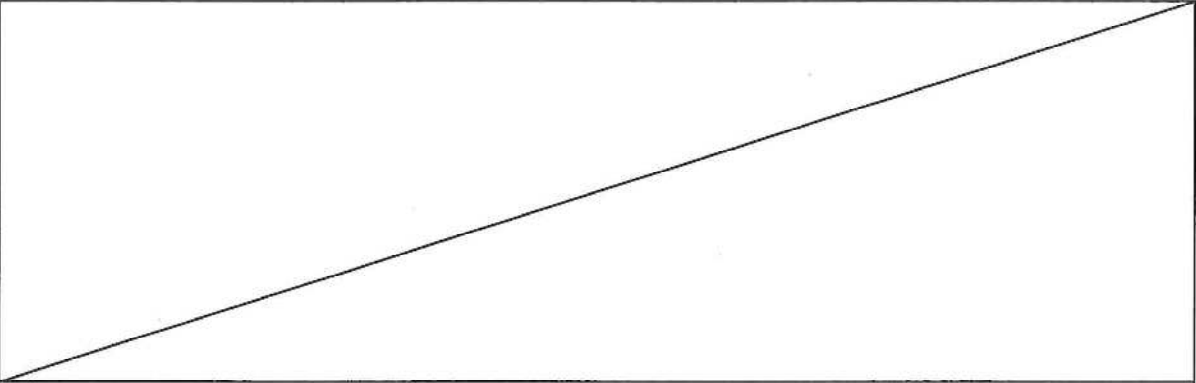
4-3. 偏光顕微鏡による観察結果

観察項目	石綿繊維の観察結果		
形態	—	—	—
多色性・色	—	—	—
複屈折	—	—	—
消光角	—	—	—
伸長性	—	—	—
使用した浸液の屈折率	—	—	—
観察された分散色、波長 (偏光板⊥方向)	—	—	—
観察された分散色、波長 (偏光板//方向)	—	—	—
判定された石綿の種類	—	—	—
推定石綿質量分率	—	—	—
非石綿繊維	—		

5. 偏光顕微鏡による分析写真

	試料写真
	530nmの位相板を挿入したクロスニコルの写真 (鋭敏色検板を挿入、倍率：400倍) 石綿繊維はみられない。
	試料写真
	分散染色写真 (浸液の屈折率：1.550、倍率：400倍) 石綿繊維はみられない。

6. 電子顕微鏡による分析結果


説明

石綿分析結果報告書

第 202105349-005-0 号

令和3年10月25日

愛知県知事 様

計量証明事業愛知県知事登録 第445号

株式会社 環境科学研究所

〒462-0006 名古屋市北区若鶴町152番地

TEL <052> 902-4456(代)

分析責任者

依頼番号	2021-05349-005
------	----------------

試料名	14号棟 上裏 塗膜	採取方法	出張採取
採取場所	岩田住宅		
物件名	愛知県営岩田住宅アスベスト分析調査		
採取日時	令和3年10月11日	採取者名	

上記試料に対する分析結果をつぎのとおり報告します。

1. 測定方法

JIS A 1481-1 (2016) 第1部：市販パルク材からの試料採取及び定性的判定方法

2. 偏光顕微鏡による定性分析結果

石綿の種類	定性分析結果	推定石綿質量分率	備考
クリソタイル	無	—	—
アモサイト	無	—	—
クロシドライト	無	—	—
トレモライト	無	—	—
アクチノライト	無	—	—
アンソフィライト	無	—	—
非石綿繊維	—		

3. 判定

石綿含有なし

1. 試料採取履歴

建材名称		塗膜
建物、配管設備、機器等の名称及び用途	名称	岩田住宅
	用途	—
施工年及び建築物への施工などを採用した日		—
建物などの採取部位及び場所	採取部位	上裏
	場所	14号棟
試料の概要 (形状又は材質、試料の大きさ、採取方法)	形状又は材質	フレーク状
	試料の大きさ	約10g
	採取方法	—

2. 分析を実施した年月日

分析実施日	令和3年10月18日～令和3年10月20日
-------	-----------------------

3. 使用した機器及び浸液

3-1. 偏光顕微鏡

偏光顕微鏡の製造業者名及び型式	製造業者	ニコン
	型式	ECLIPSE LV100-UDM-POL/PH/DS
照明系	型式	12V100Wハロゲンランプ
コンデンサ	型式	LU-CUD Uコンドライ
対物レンズ	型式	CFI Plan Flour 40 x
分散対物レンズ	型式	CFI Plan Flour 40 x DS2

3-2. 浸液

使用した浸液の製造業者	Cargille
-------------	----------

3-3. 粉砕処理

粉砕処理の有無	無
使用した粉砕器の名称	—

3-4. 灰化处理

灰化处理の有無		有
灰化装置名		電気炉
灰化装置の製造業者名及び型式	製造業者	ヤマト科学
	型式	F0810
装置条件	温度 (℃)	450℃
	処理時間 (分)	300分

3-5. 酸処理

酸処理の有無	無
酸の種類	—

3-6. 電子顕微鏡による観察

電子顕微鏡による観察の有無		無
電子顕微鏡の 製造業者名及び型式	製造業者	—
	型式	—
フィラメント		—
加速電圧		—
EDX検出器	製造業者	—
	型式	—

4. 分析結果

4-1. 偏光顕微鏡による分析者

偏光顕微鏡による分析者氏名	
---------------	--

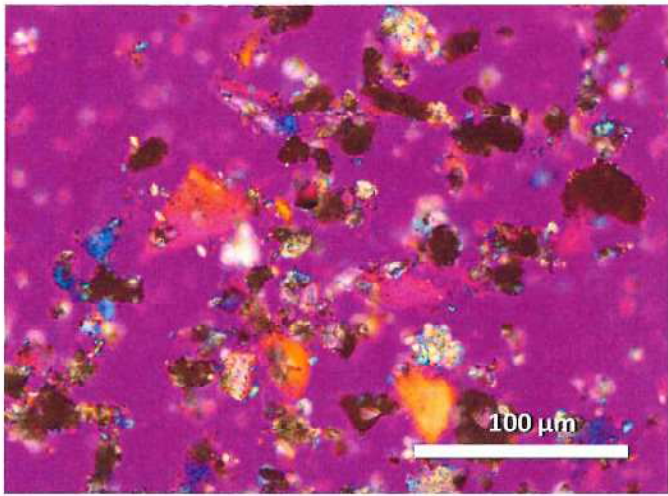
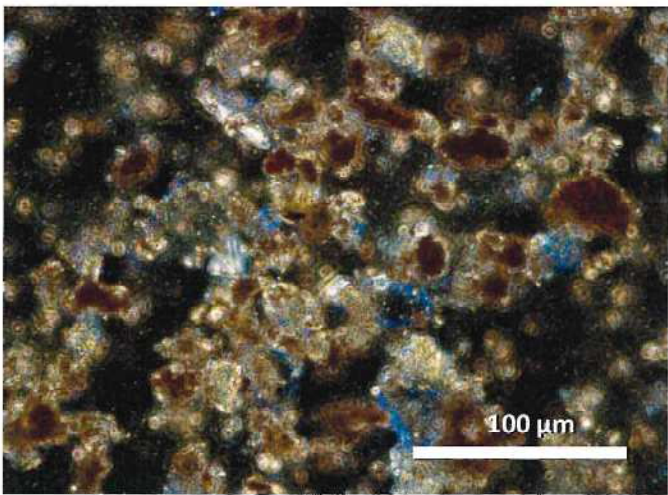
4-2. 分析室の温度

分析室の温度	25℃
--------	-----

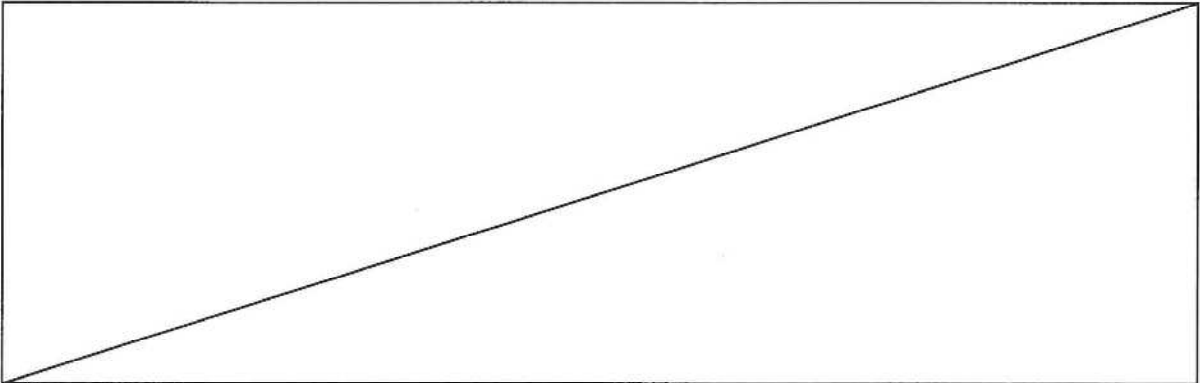
4-3. 偏光顕微鏡による観察結果

観察項目	石綿繊維の観察結果		
形態	—	—	—
多色性・色	—	—	—
複屈折	—	—	—
消光角	—	—	—
伸長性	—	—	—
使用した浸液の屈折率	—	—	—
観察された分散色、波長 (偏光板⊥方向)	—	—	—
観察された分散色、波長 (偏光板//方向)	—	—	—
判定された石綿の種類	—	—	—
推定石綿質量分率	—	—	—
非石綿繊維	—		

5. 偏光顕微鏡による分析写真

	試料写真
	530nmの位相板を挿入したクロスニコルの写真 (鋭敏色検板を挿入、倍率：400倍) 石綿繊維はみられない。
	試料写真
	分散染色写真 (浸液の屈折率：1.550、倍率：400倍) 石綿繊維はみられない。

6. 電子顕微鏡による分析結果

	
説明	

石綿分析結果報告書

第 202105349-006-0 号

令和3年10月25日

愛知県知事 様

計量証明事業愛知県知事登録 第445号

株式会社 環境科学研究所

〒462-0006 名古屋市北区若鶴町152番地

TEL. <052> 902-4456(代)

分析責任者

依頼番号	2021-05349-006
------	----------------

試料名	15号棟 外壁 塗膜	採取方法	出張採取
採取場所	岩田住宅		
物件名	愛知県営岩田住宅アスベスト分析調査		
採取日時	令和3年10月11日	採取者名	

上記試料に対する分析結果をつぎのとおり報告します。

1. 測定方法

JIS A 1481-1 (2016) 第1部：市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法

2. 偏光顕微鏡による定性分析結果

石綿の種類	定性分析結果	推定石綿質量分率	備 考
クリソタイル	無	—	—
アモサイト	無	—	—
クロシドライト	無	—	—
トレモライト	無	—	—
アクチノライト	無	—	—
アンソフィライト	無	—	—
非石綿繊維	—		

3. 判定

石綿含有なし

1. 試料採取履歴

建材名称		塗膜
建物、配管設備、機器等の名称及び用途	名称	岩田住宅
	用途	—
施工年及び建築物への施工などを採用した日		—
建物などの採取部位及び場所	採取部位	外壁
	場所	15号棟
試料の概要 (形状又は材質、試料の大きさ、採取方法)	形状又は材質	フレーク状
	試料の大きさ	約20g
	採取方法	—

2. 分析を実施した年月日

分析実施日	令和3年10月18日～令和3年10月20日
-------	-----------------------

3. 使用した機器及び浸液

3-1. 偏光顕微鏡

偏光顕微鏡の製造業者名及び型式	製造業者	ニコン
	型式	ECLIPSE LV100-UDM-POL/PH/DS
照明系	型式	12V100Wハロゲンランプ
コンデンサ	型式	LU-CUD Uコンドライ
対物レンズ	型式	CFI Plan Flour 40x
分散対物レンズ	型式	CFI Plan Flour 40x DS2

3-2. 浸液

使用した浸液の製造業者	Cargille
-------------	----------

3-3. 粉砕処理

粉砕処理の有無	無
使用した粉砕器の名称	—

3-4. 灰化处理

灰化处理の有無		有
灰化装置名		電気炉
灰化装置の製造業者名及び型式	製造業者	ヤマト科学
	型式	F0810
装置条件	温度 (℃)	450℃
	処理時間 (分)	300分

3-5. 酸処理

酸処理の有無	無
酸の種類	—

3-6. 電子顕微鏡による観察

電子顕微鏡による観察の有無		無
電子顕微鏡の 製造業者名及び型式	製造業者	—
	型式	—
フィラメント		—
加速電圧		—
EDX検出器	製造業者	—
	型式	—

4. 分析結果

4-1. 偏光顕微鏡による分析者

偏光顕微鏡による分析者氏名	
---------------	--

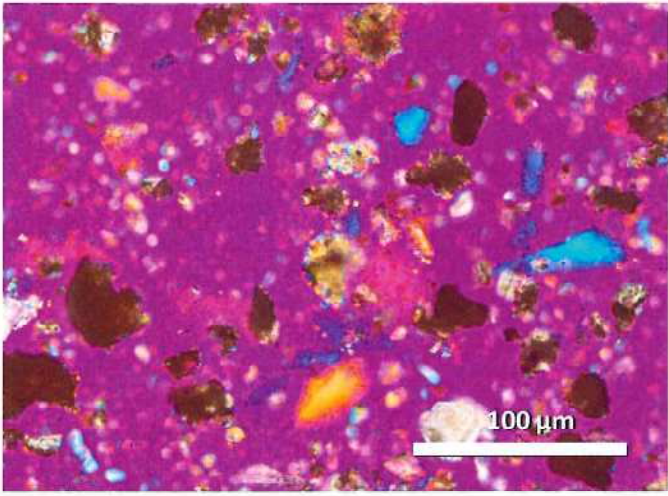
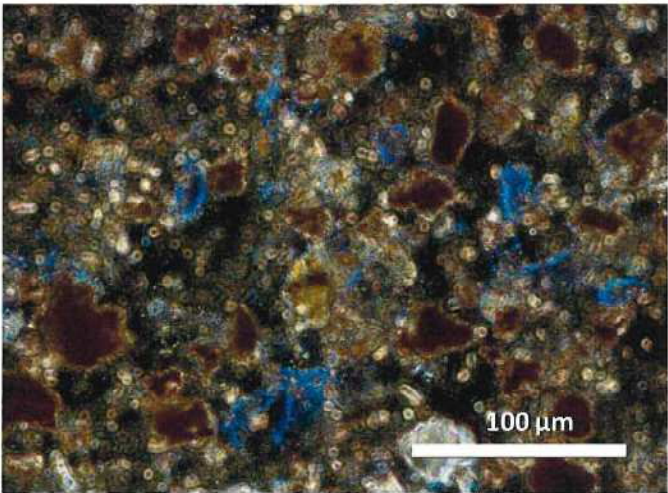
4-2. 分析室の温度

分析室の温度	25℃
--------	-----

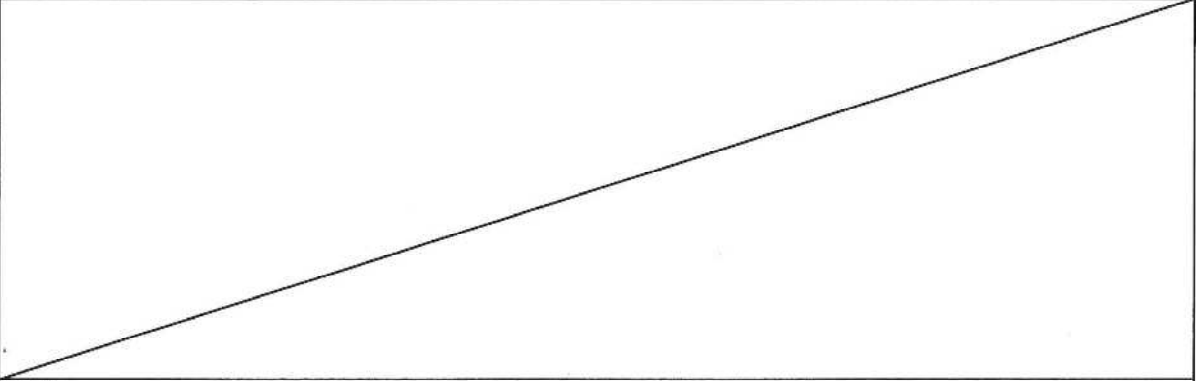
4-3. 偏光顕微鏡による観察結果

観察項目	石綿繊維の観察結果		
形態	—	—	—
多色性・色	—	—	—
複屈折	—	—	—
消光角	—	—	—
伸長性	—	—	—
使用した浸液の屈折率	—	—	—
観察された分散色、波長 (偏光板⊥方向)	—	—	—
観察された分散色、波長 (偏光板//方向)	—	—	—
判定された石綿の種類	—	—	—
推定石綿質量分率	—	—	—
非石綿繊維	—		

5. 偏光顕微鏡による分析写真

	試料写真 530nmの位相板を挿入したクロスニコルの写真 (鋭敏色検板を挿入、倍率：400倍) 石綿繊維はみられない。
	試料写真 分散染色写真 (浸液の屈折率：1.550、倍率：400倍) 石綿繊維はみられない。

6. 電子顕微鏡による分析結果

 説明
--

石綿分析結果報告書

第 202105349-007-0 号

令和3年10月25日

愛知県知事 様

計量証明事業愛知県知事登録 第445号

株式会社 環境科学研究所

〒462-0006 名古屋市北区若鶴町152番地

TEL <052> 902-4456(代)

分析責任者

依頼番号	2021-05349-007
------	----------------

試料名	15号棟 上裏 塗膜	採取方法	出張採取
採取場所	岩田住宅		
物件名	愛知県営岩田住宅アスベスト分析調査		
採取日時	令和3年10月11日	採取者名	

上記試料に対する分析結果をつぎのとおり報告します。

1. 測定方法

JIS A 1481-1 (2016) 第1部：市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法

2. 偏光顕微鏡による定性分析結果

石綿の種類	定性分析結果	推定石綿質量分率	備考
クリソタイル	無	—	—
アモサイト	無	—	—
クロシドライト	無	—	—
トレモライト	無	—	—
アクチノライト	無	—	—
アンソフィライト	無	—	—
非石綿繊維	—		

3. 判定

石綿含有なし

1. 試料採取履歴

建材名称		塗膜
建物、配管設備、機器等の名称及び用途	名称	岩田住宅
	用途	—
施工年及び建築物への施工などを採用した日		—
建物などの採取部位及び場所	採取部位	上裏
	場所	15号棟
試料の概要 (形状又は材質、試料の大きさ、採取方法)	形状又は材質	フレーク状
	試料の大きさ	約2g
	採取方法	—

2. 分析を実施した年月日

分析実施日	令和3年10月18日～令和3年10月20日
-------	-----------------------

3. 使用した機器及び浸液

3-1. 偏光顕微鏡

偏光顕微鏡の製造業者名及び型式	製造業者	ニコン
	型式	ECLIPSE LV100-UDM-POL/PH/DS
照明系	型式	12V100Wハロゲンランプ
コンデンサ	型式	LU-CUD Uコンドライ
対物レンズ	型式	CFI Plan Flour 40 x
分散対物レンズ	型式	CFI Plan Flour 40 x DS2

3-2. 浸液

使用した浸液の製造業者	Cargille
-------------	----------

3-3. 粉砕処理

粉砕処理の有無	無
使用した粉砕器の名称	—

3-4. 灰化处理

灰化处理の有無		有
灰化装置名		電気炉
灰化装置の製造業者名及び型式	製造業者	ヤマト科学
	型式	F0810
装置条件	温度 (℃)	450℃
	処理時間 (分)	300分

3-5. 酸処理

酸処理の有無	無
酸の種類	—

3-6. 電子顕微鏡による観察

電子顕微鏡による観察の有無		無
電子顕微鏡の 製造業者名及び型式	製造業者	—
	型式	—
フィラメント		—
加速電圧		—
EDX検出器	製造業者	—
	型式	—

4. 分析結果

4-1. 偏光顕微鏡による分析者

偏光顕微鏡による分析者氏名	
---------------	--

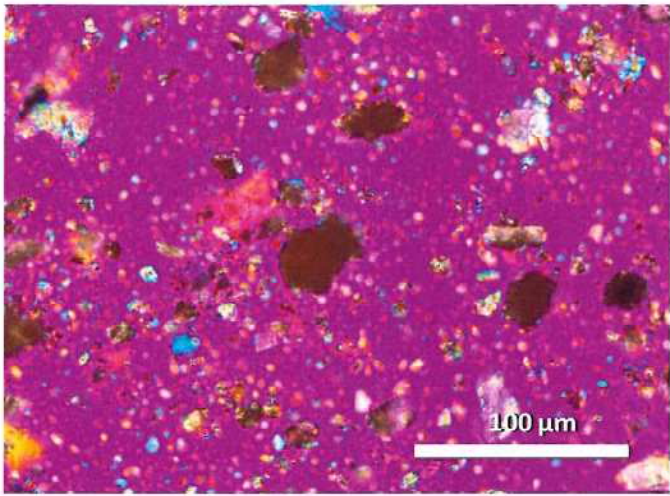
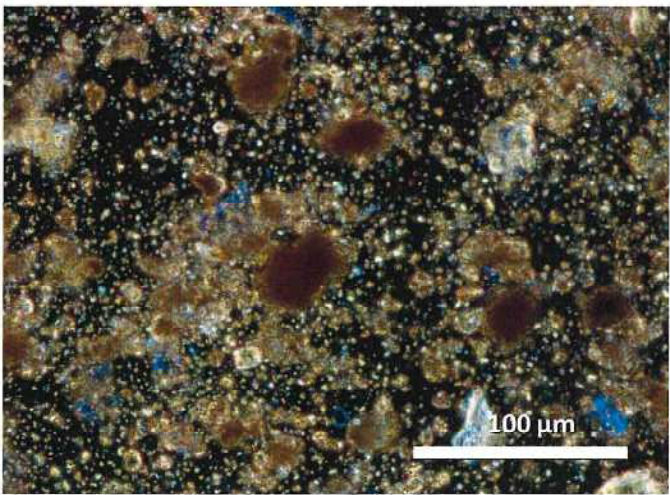
4-2. 分析室の温度

分析室の温度	25℃
--------	-----

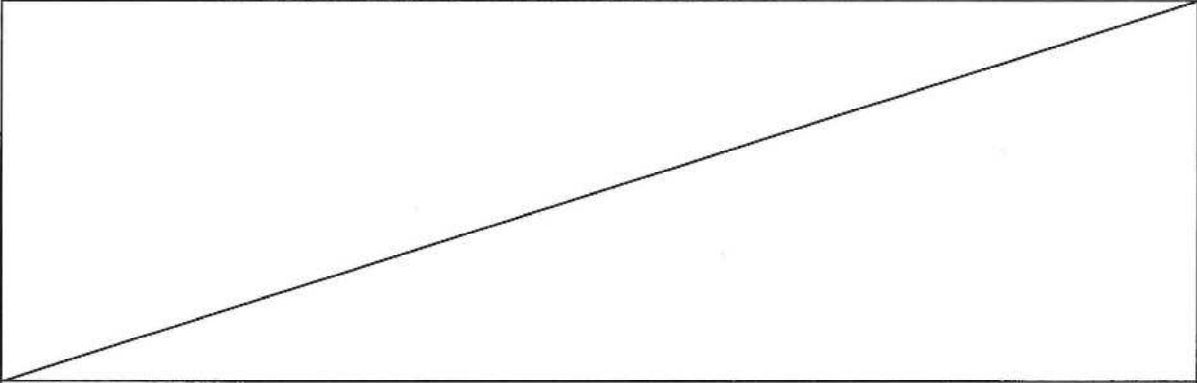
4-3. 偏光顕微鏡による観察結果

観察項目	石綿繊維の観察結果		
形態	—	—	—
多色性・色	—	—	—
複屈折	—	—	—
消光角	—	—	—
伸長性	—	—	—
使用した浸液の屈折率	—	—	—
観察された分散色、波長 (偏光板⊥方向)	—	—	—
観察された分散色、波長 (偏光板//方向)	—	—	—
判定された石綿の種類	—	—	—
推定石綿質量分率	—	—	—
非石綿繊維	—		

5. 偏光顕微鏡による分析写真

	試料写真
	530nmの位相板を挿入したクロスニコルの写真 (鋭敏色検板を挿入、倍率：400倍) 石綿繊維はみられない。
	試料写真
	分散染色写真 (浸液の屈折率：1.550、倍率：400倍) 石綿繊維はみられない。

6. 電子顕微鏡による分析結果

	説明